



# AEFA

## フレンド会報

NPO法人 アジア教育友好協会  
Asian Education and Friendship Association  
〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F  
TEL 03 (6426) 0720 / FAX 03 (6426) 0721  
Email : tokyo@nippon-aefa.org

第6号

発行日:  
2007年8月25日

### ラオスの太陽 ～子ども達の目の輝き～

5/20～28に、ラオガム地区の2007年度建設地と、2006年度建設校の視察のため、現地を訪れました。

私たちが、学校を建てる予定の村に入ると、VFIスタッフが車のホーンを高らかに鳴らして到着を報せます。村長が鉄板を叩いて召集をかけると、椰子の木の下に点々と建つ高床式の家から、村人が集まってきた。村一番の大木の下の木陰に座り、学校建設の話し合いが行われます。子ども達は、遠巻きにうずくまり、「お名前は?」と聞いても、恥ずかしそうにうつむくだけで、なかなか教えてくれません。

学校の無い村の子ども達は、どことなく所在なく、また活気が乏しいように映りました。



一方、別の村の、昨秋完成したばかりの学校を訪問しました。新しい教室では、主役は子どもです。先生と一緒に誇らしげに真ん中に座り、歌ったり踊ったり、自分の描いた絵を発表したり。

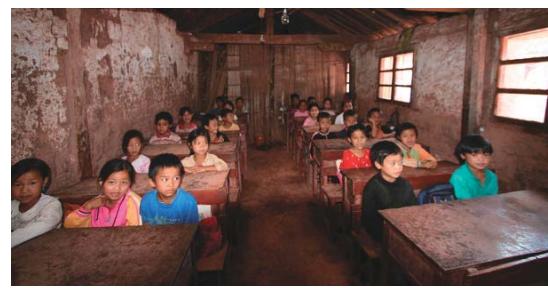
学校が出来て一番変わったことは、やはり子どもの目の輝きです。新しい世界が開け、自分への自信がつくのでしょうか。控えめだけれど、その瞳が将来への希望と期待と意志に燃えているようでした。

### ニイハオ! 雲南レポート No.2

#### 中国・雲南省での学校建設

NPO 法人 日本・雲南聯誼協会

理事長 初鹿野 恵蘭



<思茅地域の小学校> 建設前の暗い教室で勉強する子供たち



地域の人々も参加して、学校づくりが進められます

中国の沿岸部は目覚しく発展しているけれど、雲南省の少数民族地域は発展から取り残されています。AEFAの他の支援国ベトナムやラオスと、状況はとても似ています。

学校も足りない、おなかがいっぱいになる食事もできない。そんな子どもたちがまだまだたくさんいるのです。私たちは雲南省で学校づくりをお手伝いしています。ゲーム機や遊具のない雲南省の少数民族の子どもたちが一番楽しみなことは学校で勉強できること。先生も親も開校式では満開の笑顔と感謝のことばをくれます。私たち団体の一番の幸せな瞬間です。

## ラオスの 学校は

A E F A が学校建設を行っている、ラオス南部山岳部のタオイ地区では、主に、焼き畑式農業や、水を多く必要としないものの収穫量の少ない陸稻（おかぼ）の栽培が主流で、水稻は生産されていませんでした。そのため、1年のうち3～7ヶ月間はお米が欠乏し、村人は大人も子どもも、一日中森を歩き回り、山芋やキャッサバの根、筍など食べられるものを集めていました。

2004年から、AEFAのパートナーNGOであるVFIにより、水稻栽培が導入されました。VFIのスタッフが何週間も村に泊まりこんで共に作業を行い、栽培方法を村人に教えました。

今では、タオイ地区の11村・144世帯が、48haの水稻栽培を行っています。今後、充分な量の水稻が収穫できるようになれば、村人達も飢えから解放されます。

村に学校があっても、貧しさから食料探しや家の仕事の手伝いで親が子どもを学校に行かせなくなったり、校舎が古くなり学校に対する魅力が失せてしまい、子ども達が学校に来なくなる事もあります。このような地域では、先生のレベルも低く、子ども達をひきつける魅力的な授業をすることもできません。

そこで、VFIでは学校菜園プロジェクトを導入。きのこ・なす・いんげん・キャベツ・きゅうり・かぼちゃ・とうもろこし・朝顔・コリアンダー・にんにく・しょうが・ねぎなどを栽培しています。A E F A学校でも、きのこハウスや学校菜園、養魚池などが運営されています。先生も子ども達も、朝晩の水やりや、きのこの苗床作り、野菜が動物に荒されないよう、木を切り出して柵を作るなど、協力して働いています。なすは1kg20セント、きのこは1kg1



きのこは味が濃くておいしい

## お米づくりとともに

ドル50セントで売れます。高く売れるきのこの収穫量が増えれば、現金収入が増え、学校の運営資金となります。

ラオガム地区イルン村では、学校建設に際して、村人が10人ずつのグループに分かれて協力。地ならしや、基礎に盛る土や砂利を運んだり、れんが積みなどの技術も学びました。机と椅子も手作りしました。ちょうど農繁期だったため、畑仕事は女性と子



ども達が協力して行い、全世帯の収穫を夜中までかけて行いました。学校建設は、単に建物作りだけでなく、村としてのチームワークの良い実践例となりました。

### ★イルン村の女の子/ホンちゃんのある1日★

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 6:00  | 朝食を作る→お皿を洗う                     |
| 7:00  | 朝食→手を洗う→歩いて学校へ行く                |
| 8:00  | 授業開始→遊んだりしないで、注意ぶく先生のおっしゃることを聞く |
| 9:00  | 休み時間→体うそう                       |
| 10:00 | 教室に戻って授業→よい生徒になるようがんばる          |
| 11:00 | お昼を食べに家へ戻る→手をきれいに洗う→とても清けつになる   |
| 12:00 | せっけんを使って水あびをする                  |
| 13:00 | お友だちと学校へ戻る                      |
| 14:00 | 授業                              |
| 15:00 | 休み時間→ダンスの練習                     |
| 16:00 | 帰宅→家事をして両親の手伝いをする→野菜園に水をやる      |
| 17:00 | 水あび                             |



▲ホンちゃん・8歳/2年生

## AEFA交流の意義

株式会社 原田総合教育研究所 代表取締役 村井重正

A E F A組織の最小単位は個人ですから、谷川理事長さんをはじめ多くのスタッフの人柄が組織の色をなしています。そのリーダー谷川さんはとにかく「熱い思いがあり」「すばやい行動力があり」「日々質を向上させようとする挑戦力があり」そこにひかれました。物事を成功させるには志の高い思い、何事も突破する行動力、風化させない質向上の仕組みが必要ですから、AEFAチームにはすべてが揃っており、そこから学ばせていただくところも多いです。

具体的には、アジアの貧困地域を改善したい強い思いから中期的な目標で「100校の学校建設」を掲げられています。実際に行動力を発揮され、すでに約半分近いプロジェクトが実際に稼働しておられます。

実際に建設された学校の維持や人の質の向上にも着手され、現地学校と日本の学校間にフレンドシッププロジェクトを運営されていることは素晴らしいことで感動させられ

村井代表は、カリスマ体育教師：原田隆史先生（中学教師時代、陸上部を7年間で13回の日本一に導く）の教育実践論を支援、原田総研を創立。「アジアを知ること＝子供を変える・大人を変える」「新たな教育支援の仕組を創出」を合言葉に、AEFAを支援している。

ます。

この動きが日本やアジアの未来の架け橋になることは、間違いません。世界の人口と資源のバランスが崩れている現在、そしてそれが加速していく未来を想像すると、1つのキーワードとして「資源の奪い合い」から「資源の共有」へ変化させなければなりません。ユネスコ憲章で書かれている「戦争は人の心中で生まれる、だから人の心の中に平和の砦を築かなければならない」という有名な言葉がありますが、それを可能にするには「世界の人の質の向上」「地域コミュニケーション」「学校教育」ですから、すべてを網羅するこのAEFAの働きかけを、原田総合教育研究所としても全力で応援させていただきます。

## Vol. 2 ベトナム・VNAH/HealthEd – Health & Education Volunteers –

1991年設立のInternational NGOで、本部を米国ヴァージニア州に、活動拠点をハノイ・ホーチミンに置きます。「社会的・政治的地位に関係なく、援助を必要とする人々を平等に支援する」を憲章に掲げ、活動しています。

AEFAと共に推進する学校建設プロジェクトの他にも、ベトナム戦争で手足を失った人々や、障害を持つ子どもから大人までに、義肢や車椅子の支援、職業訓練校設立等、幅広い活動を行っています。ベトナム政府機関との関係も強固です。

日本財団とも、1999年以降義肢装具配布事業を協同して行い、累計30,000本もの義足がベトナムの地雷被害者のために贈られました。

2007年度の学校建設は、ベトナムで最も貧しい生活を余儀なくされている、中部高原の少数民族のために集中して行われます。AEFAプロジェクト担当スタッフのVinh(ヴィン)さんは、中部高原の生き字引。元校長先生で人脈が広く、フットワークも軽い、頼りになる存在です。

また、HealthEdは、最低限のインフラも整っていないこの地域に、教育の他にも、安全な飲料水を供給するための井戸建設や、救急医薬品セットを配布しています。



▲着工式

▲開校式



VNAH/HealthEd 代表 トランさん

Ca Van Tran (トラン) 氏は、ベトナム戦争時に米国の通訳として働き、祖国を追われました。妻を伴って渡米したものの、住む家も無く閉店後のショッピングモールで寝泊りし、1時間2ドルの清掃の仕事などを転々としながら、ついには5軒ものタコスレストランチェーンを持つ経営者となり、成功と富を手にします。

しかし、15年後に一時帰国した際、自國の人々が戦争で受けた傷の深さと、貧困なままの生活を目にし、「援助が必要な人々がここにいる。」と一念発起し、VNAHを設立しました。以降、私財を投じながら、活動のために世界中を飛び回っています。

「私たちの活動は、人々の身体の傷だけでなく、心の傷をも癒す必要があるのです。そして、人々に失われた希望を取り戻すことなのです」(トラン氏談)

### ベトナムの学校に行けない子どもたち

ベトナムでは、9~14才の子どもたちが、学校にも行けず、社会からはずれている現状があります。

それは、  
・町から遠いところには、学校が少ない。  
・貧しい子どもほど、家族のために働かなくてはいけない。

こうした子どもたちは、学校に行かないと結局は仕事を就くことができません。  
こういう地域では、大人の60%は字が読めず、50%

は仕事がないか、あっても1日100円ほどの収入です。

AEFAでは、学校のない地域、あってもボロボロで今にも崩れ落ちそうな学校の建て替えを行い、一人でも多くの子どもたちが勉強できるように活動しています。

資料提供：Saigon Children's Charity



## 2007年度 新フレンドシップ校の紹介

### ラオス カムサムバド小学校

#### 神奈川県横浜市立 二俣川小学校

学校は、東南アジア国籍の子どもたちも多く住む横浜市にあり、また史跡や縄文土器の発掘など、歴史ある地域でもある旭区にあります。紹介カードや絵手紙を通じて、同じアジアの友だちとして、交流を深めていく予定です。



### ベトナム・ティントゥオン小学校

#### 神奈川県横浜市立 保土ヶ谷中学校

学業にも、部活動にも大変熱心な校風の中、新聞部が中心となって、交流を深めていく予定です。壁新聞で、ベトナム



の学校の様子を、自分たちの学校内へ向けて紹介していきます。ティントゥオン小学校はハンセン病ケアセンターに近くにあるので、人権についても考えてていきます。



### ラオス・トンコー小学校

#### 岡山県倉敷市立 旭丘小学校

#### 東京都 マリアズ・ベビーズ・ソサエティ

旭丘小は、英語活動とIT活動が盛んです。5年生い組・ろ組の55名が、ラオスの友だちとの交流を始めます。マリアズ・ベビーズ・ソサエティでは、交流が「みどりの時間」に組み込まれ、ラオスのハイビスカスを育てています。クラスだけでなく、園全体に紹介されています。



### ラオス・パチュドン小学校

#### 東京都武蔵村山市立 第八小学校

パートナーシップ(協働)スクールとして、学校が主体となり、地域と対等の関係を築いています。AM 5 時間制が特徴で、月曜の午後には“ふれっチャタイム”として、地域ボランティア達が子どもに囲碁将棋や絵手紙などを教えています。琴や絵手紙などで、日本の文化を伝えてゆきます。



### ベトナム・タインジアン小学校

#### 三重県津市立 南が丘小学校

遠藤事務局長が校長を務めた南が丘小。津市の小中一貫教育特区のモデル校として、学校を核とした地域づくりに取り組んでいます。地域のみなさんを様々なボランティアや講師として招くなど、地域に開かれた学校を目指しています。オーストラリアの小学校に加え、ベトナムの小学校とも交流が始まっています！



### ラオス・クアンシー小学校

#### 東京都品川区立 杜松小学校

創立126年を迎え、地域の人々に深く愛されている杜松小。晩秋の風物詩、“ぎんなん作り”は、子ども達が手作業で行っています。「身近なアジアの友だちに」と贈られたぎんなん募金は、“品川区社会を明るくする運動青少年善行表彰”で表彰されました。



## AEFA 2005・2006・2007 建設校/フレンドシップ校

## ★2005年度建設校

1. タイ チェンマイ県メーチェム郡ソップワク小学校
2. タイ チェンマイ県メーチェム郡サムソップ小学校
3. ラオス サラワーン県アワイ小学校
4. ラオス サラワーン県パチュドン小学校
5. ベトナム ランソン省カオロク県タントイン小学校
6. ベトナム フートナム省カムケイ県ヴァンフォン小学校
7. ベトナム クアンナム省ナムザン郡バカン小学
8. ベトナム クアンビン省ミンホア郡イエンホップ小学校
9. 中国雲南省 日中藤誼小学校（雲南聯誼協会建設校）

## ★2006年度建設校

1. タイ チェンマイ県メーチェム郡ボカラーン小学校
2. タイ チェンマイ県メーチェム郡フェイイア小学校
3. ラオス サラワーン県ラオカム地区イルン小学校
4. ラオス サラワーン県ラオカム地区ノンドユン小学校
5. ラオス サラワーン県ラオカム地区ドンシルアン小学校
6. ベトナム タンホア省タインタン小学校
7. ベトナム トゥエンクアン省スアンクアン小学校
8. ベトナム トゥエイエンフエ省アン・ルオン・ドン小学校分校
9. ベトナム トゥエイエンフエ省ホンティエン小学校分校
10. ベトナム クアンナム省タムホア第2小学校
11. ベトナム チャビン省ラーカンB小学校カウチエ一分校
12. ベトナム ヴィンロン省タントンビン郡トゥォン・ロックB小学校
13. ベトナム 中部高原 グエン・ティ・ミン・カイ小学校
14. 中国 雲南省迪慶州香格里拉県小中甸鎮日中共卓小学校
15. 中国 雲南省迪慶州香格里拉県小中甸鎮日中阿央谷小学校

## ★2007年度建設校

1. ラオス サラワーン県ラオカム地区ラオノン小学校
2. ラオス サラワーン県ラオカム地区トンコー小学校
3. ラオス サラワーン県ラオカム地区クアンシニ小学校
4. ラオス サラワーン県ラオカム地区ドンニヤイ小学校
5. ラオス サラワーン県タオイ地区フオノンマ小学校
6. ラオス ピエンチヤン県カムサムバド小学校
7. ベトナム ゲアン省タイン・ジアン小学校
8. ベトナム 中部高原 プオシ・ジャン小学校
9. ベトナム 中部高原 プオシ・ヤクラ小学校
10. ベトナム 中部高原 ティン・トゥオシ小学校
11. ベトナム 中部高原 チューオレン小学校
12. ベトナム 中部高原 クルンギー・クルーン小学校
13. ベトナム 中部高原 ニャック・レオ小学校
14. ベトナム トゥエイエンフエ省ホンティエン小学校本校
15. ベトナム チャビン省 フートワー小学校

## フレンドシップ校

1. 神奈川県横浜雙葉高校・岡山県鶴山小学校
2. 東京都町田市立小山田小学校
3. 愛媛県・愛媛大学農学部附属農業高校
4. 東京都・葛飾区南新宿児童館 & 武蔵村山市立第八小
5. 福井県・丸岡町平章小学校
6. 岩手県・紫波町立上平沢小学校
7. 岡山県・倉敷市立倉敷西小学校
8. 福井県・丸岡町平章小学校
9. 沖縄県・久米島町立仲里小学校

## フレンドシップ校

1. 静岡県・静岡英和女学院
2. 静岡県・静岡英和女学院
3. 岡山県・津山市立鶴山小学校
4. 岡山県・倉敷市立玉島南小学校
5. 福井県・坂井市立長嶺小学校
6. 神奈川県・藤野町立南小学校
7. 長野県・長野市立信田小学校
8. 奈良県・奈良市立済美小学校
9. 岡山県・津山市立鶴山小学校
10. 東京都・品川区立立会小学校
11. 岩手県・紫波町立星山小学校
12. 福井県・勝山市立村岡小学校
13. 岡山県・倉敷市立水島中学校
14. 福井県・勝山市立成器西小学校
15. 岡山県・倉敷市立玉島東中学校

## フレンドシップ校

1. 東京都・江東区立毛利小学校
2. 岡山県・倉敷市立旭丘小学校&東京都・マリアズ・ベビーズ・ソサエティ
3. 東京都・品川区立杜松小学校
4. 東京都・足立区立千寿第八小学校
5. 未定
6. 神奈川県・横浜市立二俣川小学校
7. 三重県・津市立南が丘小学校
8. 神奈川県・横浜市千葉小学校
9. 福井県・福井市一乗小学校
10. 神奈川県・横浜市保土ヶ谷中学校
11. 福井県・越前市王子保小学校
12. 未定
13. 未定
14. 岡山県・津山市立鶴山小学校
15. 福井県・鯖江市河和田小学校

## ベトナム・ブオンジャンラン小学校

神奈川県横浜市立 千秀小学校

「千に秀でる人を育てる」という意味を込めて、地域の人が名前を付け、「まちとともに歩む学校づくり」の精神を大切に培ってきた学校です。学校のホームページは、全国大会に神奈川県代表として出品されるほどのもので、先生、子どもたちでページに書き込み、HPを日々作り上げています。

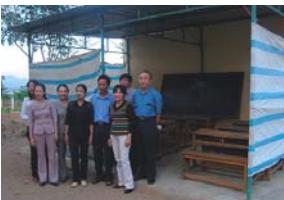


## ベトナム・チューオレン小学校

福井県越前市立 王子保小学校

長い歴史と伝統の中で育まれた手すき紙「越前和紙」は、正倉院の古文書にもそのすぐれた品質が示されています。横山大観をはじめ、多くの芸術家の支持も受け、日本一の品質・種類・量を誇る和紙の郷です。

王子保小学校では、4年生が中心となって交流活動を進めています。



## ベトナム・グエンティミンカイ小学校

岡山県倉敷市立 水島中学校

水島工業地帯の中心部に位置し、中庭の見事な桜は、学校のシンボルです。

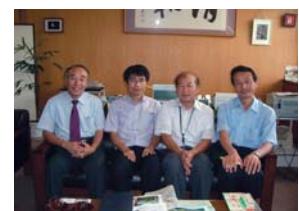
工業地帯ゆえに、第2次世界大戦時「水島空襲」で大きな被害を受けました。中部高原の学校との交流では、「今は環境が全く違つても、昔にさかのぼれば同じような歴史があったことを学べたら」と期待されています。

## ベトナム・フートワー小学校

福井県鯖江市立 河和田小学校

学校の周りには鯖江市の鳥「オシドリ」が生息し、ホタルが舞い、学校でも野鳥観察などの活動が盛んです。

ベトナム・メコンデルタにあるフートワー小学校とは、身近な鳥やホタルなど、「自然」をテーマにした交流を深めていく予定です。



## フレンドシップ交流の紹介

### AEFA出前授業を行っています



交流授業の様子は、山陽新聞・福井新聞にも掲載されました

### アジアへのメッセージ 作品が届いています

今年度の第1回目の交流で、日本の学校からアジアの学校へ向けて数々の作品が届いています。

紹介カードは写真付きのものもあり、手紙、質問カードも丁寧に書かれていました

FROM : 立会小学校 ▶



「上小タイムズ1号」～校内の紹介、まわりの自然、給食の紹介  
FROM : 上平沢小学校 ▶

岡山県や玉島地区についてなど盛り沢山の内容です  
FROM : 玉島東中学校 ▶



### 学校内での紹介も広がっています

東京都品川区立会小学校では、代表委員会の子ども達が、7/14の朝会でベトナムの紹介をしました。「シンチャオ！」のあいさつから始まり、タムホア小からの手紙を紹介しました。

また、福井県坂井市立長畠小学校でも、国際交流クラブのメンバーがビデオをとり、全校生徒にラオス・ドンルアン小学校の紹介をしました。



アジア教育友好協会では、現地の様子を知つてもうい、より身近にアジアの友達を感じてもらえるよう、出前授業を行っています。

#### 6月16日 品川区立杜松小学校

2年生の市民科の授業で「ものを大切に」をテーマに、ラオスのクアンシー村の子どもたちの様子を伝えた授業を行いました。

#### 7月10日 倉敷市立旭丘小学校

5年生に、ラオス・トンコー村のお友だちの様子を、どんな家に住んでいるのか、どんな生活をしているのか紹介しました。自分の生活に置き換えた質問も活発に出され、ラオスについてもっと色々なことが知りたくなったようです。

#### 7月10日 倉敷市立玉島南小学校

子ども達による進行で、ラオス・ノンドゥン小学校の様子を6年生に紹介しました。「ラオスは学校に行けない子もいるんだね」「日本と全然違うんだね」との感想でした。

#### 7月16日 勝山市立村岡小学校

ベトナムのクイズに挑戦してもらったり、ベトナムから届いたアオザイを紹介しました。また現地からの届いた手紙、写真、新聞も披露されました。

#### 7月16日 勝山市立成器西小学校

雲南省共卓小学校の様子について、現地で購入した雑貨を紹介したり、共卓小学校から届いた手紙の紹介をしました。子どもたちにも、チベットの民族衣装を着てもらいました。

### 東京都教育庁のご協力を頂き、フレンドシップ校が広がっています

東京都教育委員会の鳥海巖（東京国際フォーラム社長）委員と米長邦雄（永世棋聖）委員のご協力により、東京都教育庁指導部によるAEFA交流校の紹介が始まっています。

武蔵村山市立第八小学校・中野区立向台小学校・江戸川区立平井第二小学校・足立区立千寿第八小学校がフレンドシップ校に推薦されました。

## 岩手県紫波町立星山小学校 ベトナムの先生たちが落成式に参列

星山小学校の新校舎落成式が4月28日に行われ、ベトナムのフレンドシップ校、フーカンB小学校のリン校長先生と教育庁のフォー先生が、建設に従事した関係諸氏のカンパにより、招待されました。

星山小学校で行われた交流授業では、子どもたちからの質問に答えたり、簡単なベトナム語を教えたり、ベトナムの遊び“ダーカウ”を披露したりしました。

ベトナムと交流している同町立上平沢小学校も訪問、他にも地元の人々と交流する機会を持ちました。紫波の皆さんとの心からの歓迎と温かい人柄に触れ、先生方は心のこもった交流に感激していました。



星山小学校の先生方と記念撮影



上平沢小学校の3年生と

▶星山小学校で交流授業



### 「ゲエン・フォー先生からのお礼状」

わたしは子供のころから発展した国、日本に対し非常に良い印象を持っており、いつの日か日本に行って、自分が見たことも無い様々なものを学びたいと夢見ていました。

そして、まさか53歳になって、この夢が現実になるとは、思いもませんでした。

この旅はまさに夢のような旅でした。たった4日間の短い期間でしたが、多くの方々と触れ合うことができ、生涯忘ることはないでしょう。谷川さん、AEFAの皆さんは実際に温かくまるで久しぶりに会った兄弟のような心遣いをしてください、お別れの時には離れがたい気持ちでいっぱいでした…。

今後ともフレンドシップ交流が継続し、発展していくことを期待しております。そして、また皆さんにお会いできると信じています。

## 子どもたちに今、大切なものは。



◀ラオスの小学校にて

AEFA事務局長  
遠藤正芳

公立小学校の校長として4年間、学校という教育実践現場の中で、900名の子どもたちと同じ目線で言葉を交わし、一緒に遊び、そして教室やさまざまな場での学び合いを通じ、日々交流を深めてきました。

子どもたちから学ぶことは、無限にあります。豊かな感性や気づき、そして自然に溢れ出る表現力に、子ども一人ひとりの可能性を見、新鮮な驚きを感じてきました。「このまま真っ直ぐに、伸びてくれればいい。」

一方、経済発展によって豊かさを享受する日本ですが、子どもたちの心には微妙な影が落ちていることも感じます。生まれた時から恵まれた環境にあり、学校にも当たり前に通える子どもたち。「通う」というよりも「通わされている」という感覚の中から不登校が生まれ、「学べるよろこび」を実感しない子ど

4月から、遠藤事務局長が就任し、AEFAの活動に参画しています。

「遠藤正芳」でインターネットを検索してみてください！明るく優しい小学校の校長先生が眼に飛び込んできます。

企業経験と小学校長経験に子供達への思いを重ね、日本の子供達に、アジアの子供達の純粋に学ぶ喜びと、恵まれた環境への気づきを与えること、熱い思いを抱いています。

もたちが増えているという実態。

日本の子どもたちの心は今、とても「危ない」状態にさしかかっているように思います。

AEFA事業の特色と意義は、「学校を創る」ことにとどまらず、子どもたち同士の「交流を推進する」ことにもあると実感しています。学校経営においてもそうですが、常に「子どもたちにとってどうなのか?」という視点を、大切にしたいと考えています。

アジアの子どもたちの「新しい学校に行ける！」「友だちや先生に会える！」という素直な喜び。日本という見知らぬ国の友だちのことを、少しでも知る嬉しさ。それを日本の子どもたちに伝え、「学ぶ喜び」の原点を実感させることができたら、と思います。それが将来、相互の子どもたちにとって、真の「国際理解」につながるよう願っています。

## AEFA からのおしらせ

☆ AEFA は「特定非営利活動法人(NPO 法人)」として新たな一步を踏み出しました

AEFA は、去る 5 月 27 日付で東京都から法人認証が下りました。認証取得と同時に法務局に法人申請を行い、7 月 1 日を以って「特定非営利活動法人」として活動を開始しました。皆様の温かいご支援の賜と、心から感謝申し上げます。

私達は一層明確に AEFA の目的を自覚し、使命感を持って真摯に活動に取り組んで参ります。今後とも変わらぬご協力、ご支援をお願い申し上げます。

### ☆事務所を移転しました

AEFA の法人化を機に、事務所を移転しました。新事務所は、芝増上寺を抱える芝公園を一望する明るいオフィスです。

住所：港区芝 3-3-10 芝園オーシャンビル 8F

交通：最寄り駅はJR田町駅 10 分、地下鉄三田線/

芝公園駅 2 分、都営大江戸線/赤羽橋駅 6 分

ボランティアの皆さんと作業をしたり、情報交換をするスペースもありますので、皆様のお越しをお待ちしています。



## 新フレンド会員のご紹介

新しく入会された皆さんです。有難うございました。(敬称略)  
現在会員数、法人 7 社、個人 121 名

### <個人会員>

白水花奈 藤本さだ子 志賀邦男 小関一慶 竹下充  
中静智子 森貴由紀 山本益弘 北畠文康 鈴木浩之

### <法人会員>

イクセル株式会社・株式会社ランクス

### <賛助会員>

星山小改築実行委員会・西出孝二・玉澤正徳・サロンドヒコ様のお客様

## 私たち AEFA を支援しています!



We Produce Human Network.

株式会社スター・ランド・コミュニケーション

TEL:03-5148-1661 URL:<http://www.starland.jp/>

●テレビCM ●テレビ番組 ●ビデオプロモーション  
●IRビデオ ●イベント映像制作・企画運営 ●DVD企画制作



ご自分の保険 会社の保険 しっかりと把握して  
いますか? ☆24時間・365日受け付けています

株式会社 高千穂保険事務所 北畠文康

takachiho@myhoken.ne.jp / 電話: 048-925-1655  
URL <http://myhoken.ne.jp/takachiho/>



広告掲載  
募集  
しています。

特定非営利活動法人 アジア教育友好協会 AEFA  
Asian Education and Friendship Association

本部: 〒105-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F  
TEL 03(6426)0720 / FAX 03(6426)0721

Email : [tokyo@nippon-aefa.org](mailto:tokyo@nippon-aefa.org) URL : <http://www.nippon-aefa.org> ブログ : <http://blog.canpan.info/aefa/>



助成事業